

神奈川県藤沢市鵠沼神明 5-6-10 湘南高等学校歴史館内

公益財団法人 湘友会奨学財団

理事長 上野 孝

事業報告 【第4期】

【令和2年(2020)4月1日～令和3年(2021)3月31日】

当公益財団法人としての奨学金は2019年度の準備試行期間を経て、本年度、2020年4月より本格給付を開始する予定としておりました。しかし、折からのコロナ禍の影響により、2020年2月以降の感染拡大防止のため、海外への渡航が厳しく制限され、その影響で、春季休業や夏季休業を利用した海外研修・留学は一部を除き、軒並み中止・延期される状況に陥りました。この為、当財団の目的である「将来国際的社會で活躍し得る人材を育成するための奨学金制度」のあり方にも検討を進め、目的にかなった制度の運用中を広げた対応を取ることいたしました。

以下に今年度の活動状況と奨学金の給付状況をご報告いたします。

(1)募金活動

2019年2月に本財団は公益財団法人として神奈川県から認定されました。更に同年4月には財団への寄付金の税額控除も認められたことが、会員等の皆様に対し「湘南高校創立100周年記念 湘友会奨学金募金」をお願いする上で、大きな弾みとなりました。2020年11月には募金目標の1億円を達成し、2021年3月末現在の募金額(寄付金)は、3126件、106,224,779円です。この記念募金は期間を本年12月末までを一区切りとしております。この間、ご協力頂きました方々にはご報告と感謝の意を表すべくご芳名録を作成し、5月初めにお送りいたしております。

なお、財団の受け取り寄付金額等は次の通りです。

- ・財団の受取寄付金額：2019年度 74,531千円、
2020年度 31,286千円。
- ・正味財産期末残高：2020年度末 148,992千円。

(設立時湘友会からの拠出金20百万円、匿名寄付30百万を含む)

(2)奨学金給付事業

本財団は収益事業を行っていないため、財団への入金は全て寄付金であります。前述いたしましたように、2020年4月から、奨学金本格給付(年度総額700万円給付)を予定しておりましたが、コロナ禍による海外研修・留学の制約により、給付予定金額700万円を下回る255万円余りに留まりました。具体的には、短期海外研修や海外留学の申請に対し、選考委員会で協議・選考後、財団理事会にて最終的に決定する仕組みですが、この1年間(2020.4.1~2021.3.31)に、次のようなケースに給付を行いました。合計6人、2,556,491円。

【2020年度 給付状況】

	研修・留学等名称	研修・留学等時期	応募	選考合格	学年(m/f)	奨学金給付日
1	【海外研修】 ローレンス大学 米・ウイスクンソン州	2020.9～	1人	1人	(2年m)	50万円 (2020.7給付)
2	【進学】 九州大学	2020年入学	1人	1人	(2018.3卒業生m)	50万円 (2020.7給付)
3	【海外留学】 ブライトン高校(交換留学) 米・テネシー州	2020.9～	1人	1人	(2年f)	50万円 (2020.9給付)
4	【海外留学】 トリニティカレッジ 米・コネチカット州	2020.9～	1人	1人	(2019.3卒業生f)	50万円 (2020.9給付)
5	【助成金】 (TOEFLとSATの検定料)	2020.9～	1人	1人	(3年m)	56,491円 (2020.9給付)
6	【海外留学】 ヴュルツブルグ大・ドイツ	2020.9～	1人	1人	(2019.3卒業生f)	50万円 (2020.9給付)

設立当初からの累計は上記を含み、26名に569万円を給付しました。

(3)対処すべき課題について

○新型コロナウイルスの拡大に伴う短期海外研修・海外留学の給付事業の停滞
(奨学金制度の根幹に係わる状況の発生)

前述のように、給付金の原資も寄付金等により蓄積され、2020年度より本格給付を行うべく準備を整えてきましたが、2021年5月現在感染拡大防止の為、未だ海外への渡航は著しく制限され、財団の給付事業も縮小化の状況にあります。

ここにおいて、このような海外雄飛を志す在校生の支援とともに、国内においてもグローバル化に取り組む在校生の研修に対し、財団からの支援の道を開くべく、2020年11月開催の理事会において、「奨学金事業の趣旨目的に沿うのであれば、給付対象にする」という柔軟な運用を決定いたしました。

即ち、現制度の、国内プログラムでの【助成金】給付の対象として、【オンライン研修・留学(国内にあっても何らかの方法で現地の大学等とオンラインを通じて、研修・留学の実をあげる方法がとれるもの)】を給付対象にしました。

島国日本にあっては、渡航によりグローバル経験を肌で感じる事は何より代え難いものではありませんが、海外渡航と同じような実効性が期待できる国内の研修プログラムへの参加を希望する意欲ある生徒へ奨学金給付の道を開くべく、更に検証を加えて参りたいと考えています。

以上

貸借対照表(第4期)

令和3年(2021年)3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	250,653	44,866	205,787
流動資産合計	250,653	44,866	205,787
2 固定資産			
(1)基本財産			
現金預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2)特定資産			
奨学基金積立資産	140,245,576	113,747,279	26,498,297
法人運営積立資産	5,496,271	3,961,539	1,534,732
特定資産合計	145,741,847	117,708,818	28,033,029
(3)その他の固定資産			
その他の固定資産合計			0
固定資産合計	148,741,847	120,708,818	28,033,029
資産合計	148,992,500	120,753,684	28,238,816
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	148,992,500	120,753,684	28,238,816
指定正味財産合計	148,992,500	120,753,684	28,238,816
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(145,741,847)	(117,708,818)	(28,033,029)
2 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	
正味財産合計	148,992,500	120,753,684	28,238,816
負債及び正味財産合計	148,992,500	120,753,684	28,238,816

* 奨学金基金積立資産について

2019年6月からの100周年記念募金開始に先立ち(2018年11月)奨学金募金に賛同した篤志家の方(匿名希望)からのご寄付30百万円が寄せられました。

又、財団設立時(2018年7月)に湘友会からの拠出寄付金20百万円と合わせ50百万円の資金保有から基本財産3百万円を振向けた残額約47百万円の奨学基金用の資金を保有することとなったものです。尚、記念募金の目標額1億円には上記金額を除いたものとして募金活動を行うこととしております。

正味財産増減計算書(第4期)

令和2(2020)年4月1日～令和3(2021)年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
受取寄付金	3,047,295	3,351,630	△ 304,335
受取寄付金振替額	3,047,295	3,351,630	△ 304,335
雑収益	882	576	306
受取利息	882	576	306
経常収益計	3,048,177	3,352,206	△ 304,029
(2)経常費用			0
事業費	3,017,722	3,111,598	△ 93,876
消耗品費	55,035	19,506	35,529
手数料	241,243	294,709	△ 53,466
奨学金	2,500,000	2,500,000	0
助成金	56,491	38,257	18,234
通信運搬費	121,630	159,825	△ 38,195
旅費交通費	0	34,000	△ 34,000
光熱水料費	39,267	40,941	△ 1,674
租税公課	0	2,100	△ 2,100
雑費	4,056	22,260	△ 18,204
管理費	30,455	219,550	△ 189,095
消耗品費	254	23,760	△ 23,506
通信運搬費	2,720	1,318	1,402
旅費交通費	6,000	24,000	△ 18,000
手数料	440	5,328	△ 4,888
会議費	14,190	0	14,190
租税公課	4,900	1,400	3,500
雑費	1,951	163,744	△ 161,793
経常費用計	3,048,177	3,331,148	△ 282,971
当期経常増減額	0	21,058	△ 21,058
2.経常外増減の部			0
(1).経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2).経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	21,058	△ 21,058
一般正味財産期首残高	0	△ 21,058	21,058
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			0
受取寄付金	31,286,111	74,531,430	△ 43,245,319
受取寄付金	31,286,111	74,531,430	△ 43,245,319
一般正味財産への振替額	3,047,295	3,351,630	△ 304,335
一般正味財産への振替額	3,047,295	3,351,630	△ 304,335
当期指定正味財産増減額	28,238,816	71,179,800	△ 42,940,984
指定正味財産期首残高	120,753,684	49,573,884	
指定正味財産期末残高	148,992,500	120,753,684	28,238,816
III 正味財産期末残高	148,992,500	120,753,684	28,238,816